

第20回関東女子ユース(U-18)サッカー選手権大会
(兼)第20回全日本女子ユース(U-18)サッカー選手権大会関東予選 山梨県予選
実施要項

1. 主 旨 山梨県内における女子サッカーの技術の向上と健全な心の育成を図り、広く女子サッカーの普及振興に寄与すること、そしてクラブチームのさらなる増加、活動の活性化、及び第20回関東女子ユースサッカー選手権大会に出場するチームを決定することを目的とする。
2. 名 称 第20回関東女子ユース(U-18)サッカー選手権大会(兼)第20回全日本女子ユース(U-18)サッカー選手権大会関東予選 山梨県予選
3. 主催・主管 (一社)山梨県サッカー協会・(一社)山梨県サッカー協会女子委員会
4. 期 日 2016年9月3日(土) 18:00 キックオフ
5. 会 場 押原公園人工芝G(借用時間 17:00~20:00)
6. 参加資格
 - (1) チーム
 - ① (公財)日本サッカー協会に女子登録した加盟チームであり、山梨県の女子チームに所属する単独チームであること。
 - ② 山梨県高等学校体育連盟加盟チームを除く。
 - (2) 選手
 - ① 上記(1)のチームに大会参加申込締切日までに登録された1998(平成10)年4月2日から2004(平成16)年4月1日までに生まれた選手であること。ただし山梨県高等学校体育連盟加盟選手を除く。(一部例外対応あり。下記(4)参照。)また、中学生以下の選手だけの大会参加は不可とする。
 - ② (公財)日本サッカー協会により「クラブ申請」を承認された「クラブ」に所属するチームについては、同一「クラブ」内のチーム間であれば移籍手続きを行うことなく本大会に参加させることができる。この場合、同一「クラブ」内のチームであれば、複数のチームから選手を参加させることも可能とする。なお、選手が所属するチームの種別・種別区分は問わない。
※但し、予選から本大会に至るまでに、同一選手が異なるチームで再び同一大会に参加申込みすることはできない。
 - (3) 外国籍選手
5名まで登録でき、1試合3名まで出場できる。
 - (4) 上記(2)~(3)を用いても1チームが11名に満たない場合は、参加申込合計18名になるまで、同一チーム内の山梨県高等学校体育連盟選手も参加申込みすることが出来る。
※但し、同年度の全日本高等学校女子サッカー選手権大会(予選含む)に参加申込みした選手を除く。
 - (5) 移籍選手
予選から本大会に至るまでに、同一選手が異なるチームへ移籍後、再び同一大会に参加申込みすることはできない。
7. 競技方法 トーナメント方式により第1位を決定する。なお、2チームは、第20回関東女子

ユース(U-18)サッカー選手権大会(兼)第20回全日本女子ユース(U-18)サッカー選手権大会関東予選に山梨県代表チームとして出場する。

8. 競技会規定

当該年度の(公財)日本サッカー協会競技規則による。但し、以下の項目については本大会規定を定める。

- (1) プレーの時間80分(前・後半40分)
- (2) ハーフタイムのインターバル 原則として10分(前半終了から後半開始まで)
- (3) 試合の勝者を決する方法(前記(1)記載の時間内で勝敗が決しない場合)
ペナルティーキック方式により関東大会進出チームを決定する。
- (4) 各試合毎の登録選手数: 18名まで
- (5) 交代できる数: 5名
- (6) 交代要員の数: 7名
- (7) テクニカルエリア: 設置する。
戦術的指示はテクニカルエリア内からその都度ただ1人の役員が伝えることができる。
但し通訳を必要とする場合は2人までとする。
- (8) ベンチに入ることができる人数: 13名(交代要員7名、役員6名)
- (9) 第4の審判員: 任命する。
- (10) アディショナルタイムの表示: 実施する。
- (11) 負傷した競技者の負傷の程度を確かめるために入場を許される役員の数: 2名以内
- (12) 本大会期間中、異なる試合で警告を2回受けた者は、次の1試合に出場できない。
- (13) 本大会において退場を命じられた選手は次の1試合に出場できず、それ以降の処置については本大会の規律フェアプレー委員会で決定する。
- (14) 装身具: 一切の装身具の着用を禁止し、装身具を覆うテープの使用も不可とする。
- (15) 試合球: 大会試合球は5号日本協会検定球とする。(各チーム持ち寄り)

9. 参加料

後日、各チームにお知らせします。

10. ユニフォーム: 大会実施年度の(公財)日本サッカー協会ユニフォーム規程による。但し、以下の項目については特に本大会用として規定を定める。

- (1) ユニフォーム(シャツ・ショーツ・ストッキング)については、正の他に副として、正と色彩(濃淡)が異なり判別しやすいユニフォーム色彩をメンバー表に記載し、各試合に必ず携行すること(FP・GK)。
- (2) シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得るものでなければならない。選手番号は参加申込書に登録した選手番号をシャツの背面に付けること。シャツの前面とショーツの選手番号については付けることが望ましい。ユニフォームのシャツが縞(縦縞も横縞も)の場合は、台地(白布地等)(縦30cm×横30cm位)に背番号を付け、判りやすくする事。
- (3) ユニフォームの色彩、選手番号の変更は大会参加申込締切以降は認めない。
- (4) ユニフォームへの広告表示については本協会「ユニフォーム規程」に基づき承認された場合のみこれを認める。尚、会場によって広告掲出料が発生する場合は、チーム負担とする。日本女子サッカーリーグチームについてはリーグ事務局を通して(公財)日本サッカー協会の承認を得たものに限る。

- (5) ユニフォームに他のチーム（各国代表・プロクラブチーム等）のエンブレム等が付いているものは着用できない。
- (6) ストッキングの上にテープを巻く場合、そのテープ等の色はストッキングの色と同じものに限る。

11. 傷害補償

試合会場では応急処置のみ主催者（主管サッカー協会）の責任とする。チームの責任で保険に加入していること。

12. 組合せ抽選 山梨県サッカー協会女子委員会において抽選を行い決定する。

2016年7月4日（月）19：30～

会場：甲府商業高校商友館

13. その他

- (1) 選手証：各試合の登録選手は選手証（写真貼付されたもの）を試合会場に持参すること。不携帯の選手は当該試合への出場は認めない。ただし、電子登録証により確認できればこの限りではない。
- (2) 本大会実施委員会内に規律・フェアプレー委員会を組織し、委員長は実施委員長が兼任する。規律・フェアプレー委員会の委員人選は委員長に一任する。
- (3) メンバー用紙提出：試合開始60分前までに所定の場所に出場選手の選手証と共に提出する。（ユニフォームカラーは無記入、監督署名のこと）
- (1) 各試合競技開始時間の60分前に代表者ミーティングを開催する。代表者ミーティングに於いて、両チームのユニフォームの決定（チームはユニフォーム正副一式を持参すること）、諸注意事項の説明を行う。
- (5) 大会規定に違反し、その他不都合な行為のあった時は、そのチームの出場を停止する。
- (6) 大会要項に規定されていない事項については本大会実施委員会（山梨県サッカー協会女子委員会）において協議の上決定する。

14. 組合せ

9月3日(土) エスペランサ VS 武田消毒ジェイドFC

キックオフ	18：00
会 場	押原公園人工芝G
主 審	山梨学院大学
副審×2	//
4 審	//
記 録	//

※ 準備・片付けは両チームにて行ってください。